



「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDGsアクション

宣 言

「SDGsのために～いいまち平岡中央プロジェクト」

持続可能で住みよいまちにしていけるために、何が必要なのかを考え、地域の一員として進んで SDGs に関わることができるようになることを目指します。

計 画

◎教科の学習、YUME タイム、行事を通して、SDGs に意識を向け、学んでいきます。

◎学級活動を通して、子どもたち主体で SDGs を推進します。

◎委員会活動を通して、高学年中心に活動したり、全校に呼び掛けたりして、SDGs を広めていきます。

SDGs アクション

「運動会で SDGsリレー」

運動会で、6年生が「SDGs リレー」というチーム競技を行いました。

「水を大切に」こぼさないように運ぶバケツリレー、「みんな平等に」協力する大玉ころがし、そして「健康を推進」するバトンリレーに取り組みました。

6年生の姿を通して、また実況でそのねらいを観客の皆さんに伝えることで、SDGs への意識を高めました。

「給食時間にゴミ減量」

給食時間にどうしても出てしまうゴミですが、できるだけ少なくしようと励んでいます。

牛乳パックを小さくたたんだり、パンや麺の袋をしばったりすることで、まとめて入れるゴミ袋を節約しています。自分が食べられる分を考えて量を調節することで、残すことを減らし、できるだけ皆で食べ切ることを心掛けている学級もあります。

小さなことですが、日々の積み重ねを持続することや、学校生活で取り組むことで日常に繋げていくことができるはずです。

次年度の取組に向けて

世界の「飢餓をゼロ」にするために小学生にできること。その一つは、食べ物を大切にすることです。平岡中央小学校でも、給食を残してしまい、食べ物を無駄にしてしまうことがあります。好き嫌いを減らし、栄養をしっかり摂って、心身ともに成長しながら、食べ物を大切に意識の高まりと行動を促していきます。

11 住み続けられるまちづくりを



10 人や国の不平等をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



2 飢餓をゼロに

